

ゆめぐみ ～秋～

発達領域：時間の理解



秋晴れの日差しが気持ちいい日には園庭に遊びに行きました！歩行ができる子は靴を履いて広い園庭を駆け回っていました。山に登ると、落ちている枯葉を見つけたり「葉っぱが落ちてるね～」など声を掛けると子どもからも「はっば！」や「っば！」などかわいい声が聞こえました。見つけた落ち葉や枯葉を集める子や葉っぱをちぎってみる子もいたりと楽しんでいる様子でした。他にもどんぐりをお兄さんお姉さんから貰い、大事に持っている姿も見られました。トンボを見つけたときは「お！」と指を差して目で追いかけたり、触るのは抵抗があったようすが近くで見せてもらったりしていました。園庭での遊びを通して秋の自然物や生き物に触れることができ、子どもたちも満喫しているようでした😊



<音楽の秋>

手遊び歌が大好きなゆめ組さん！普段から一緒に歌っている”大きな栗の木の下で”はお手の物！秋にちなんだ”やきいもグーチャー”を始めるとすぐに覚えてノリノリな子どもたちでした♪最後の「じゃんけんぽん！」では「ぽん！」と元気な声と一緒に保育者の真似をしてパーの手を出す姿も見られました。ホールに遊びに出たときはピアノにも触れてみました。音が鳴ると「はっ！」という表情をして保育者の方を振り向き、「音がなってる～」と伝えてくれているように感じました。低い音から高い音までたくさんの音色を聴き、初めてのピアノ演奏を楽しんでいる子どもたちでした♪



〈秋の味覚〉

秋の味覚といえばさつまいもや栗、梨などがありますね！
 普段遊んでいるおままごコーナーでも梨やぶどうなどに注目して秋の
 果物に触れました。また、実物のさつまいもや栗などにも触れて
 「これはさつまいもだよ〜」や「栗だね〜」と声を掛けると「いも！」
 「く〜り！」と保育者の言葉を真似て発言する子どもたちでした。
 そして給食やおやつでも、栗やさつまいも、梨など旬のものを使った
 メニューも多く、秋の味覚を感じることができたと思います。
 食欲の秋ということもあり、「おかわり！」が絶えないゆめ組さんで
 した😊



なし〜！



おいしい〜



〈読書の秋〉

絵本が大好きなゆめ組さんは登園するとすぐに絵本コーナーに向かう子が
 多く、近くにいる保育者に”読んで〜”と持ってきて一緒に見る子やお気
 に入りの絵本を手に取り、一人でじっくり見ている子もいます。
 特に「あがりめ さがりめ」の絵本では目元に指をあてて「あ〜がり
 め！」の時に目元を引っぱる姿が見られ、真似っこもとても上手です♪動
 物絵本では繰り返し読み聞かせをする中で、少しずつ言葉を覚え、「にゃん
 にゃん！」や「わんわん！」、「ぴょんぴょん！」（うさぎ）など指を差しなが
 ら言葉にすることも多くなってきました。
 保育者とコミュニケーションを取りながらやり取りも楽しんだり絵本の
 見方にも変化が見られ、成長を感じるこの頃です。

